第14回こまき新産業振興センター ビジネストレンドセミナー

 \square

中小企業のスマートファクトリー導入事例

2021年9月8日



株式会社シムックスイニシアティブ 代表取締役 中島高英

©2021 CIMX INITIATIVE INC

アジェンダ



- 1.はじめに 自己紹介、会社紹介
- 概
- 2.DX時代とは
- 3.ものづくりにとってのDXとは
- 要
- 4.立ち往生している「ものづくりのDX化」
- 実
- 5.壁を破るためのヒントは、意外な所にあった
- 6.こんな挑戦をしてみた
- 話
- 7.こんなことが出来た

2021 CIMX INITIATIVE INC.

1. はじめに 自己紹介、会社紹介

©2021 CIMX INITIATIVE INC.

プロフィール





【氏名】中島 高英(なかじま たかひで) 【所属】株式会社シムックスイニシアティブ

【役職】代表取締役 CEO

【URL】 https://www.cimx-initiative.com/

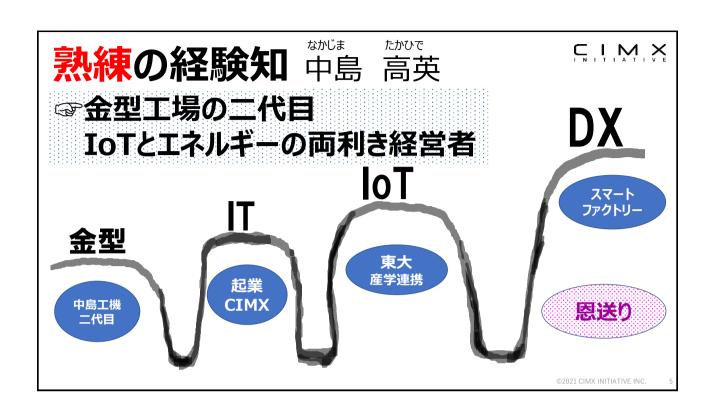
中小企業でも、長年やっていると いろいろなことが出来るものだ!

町工場も捨てたものではない!

大学卒業後、商社での経験を経て、金型工場の2代目社長となる。自社のシステム開発をきっかけにシムックス株式会社を設立し、製造業向けのシステムを開発販売する。2006年には電力波形から工場における使用電力量を有効電力と無駄な電力とに判別し、省エネルギーに活用したことで、省エネルギー優秀事例資源エネルギー庁長官賞を受賞。2008年には日本国特許「工作機械の稼働情報収集システム」を取得。その後製造業のみならず、IoT・DXサービス開発事業を展開中。また、東京大学産学連携GUTPに立ち上げから参加し、共同研究を行う。

【講演実績】日本開発工学会、中小企業大学校、横浜企業経営支援財団、山口県産業技術センター、大阪商工会議所、電子通信情報学会、Edgecrossコンソーシアム、三重県 他多数

【発表資料】 これまでの講演、執筆などで発表した資料 https://www.cimx-initiative.com/download2 bttps://www.cimx-initiative.com/download2



株式会社シムックスイニシアティブ 会社概要 ロー・メージ

事業・サービス企画から現場作業を含むエンジニアリングサービスまでDX、IoTにかかわるサービスをワンストップでご提供します。

主な商品: エネルギーモニタリングシステム「ESPDragon」
DXスマートファクトリー「JupiterX」

ものづくりのDX化

社 名	株式会社シムックスイニシアティブ	カーボンニュートラルへの打
代表者	代表取締役CEO 中島 高英	
所在地	〒105-0012 東京都港区芝大門1-3-11 YSKビル5F	
設 立	創立 1988年1月 / 設立 2015年7月	
事業内容	1. IoT・DXサービス開発事業 2. データ収集デバイス・センシングデバイス、レガシーシステム連携開発事業 3. ビッグデータ・AI活用プラットフォーム開発事業 4. CIIオープンラボ(デジタルツイン)運営事業 5. DX寺子屋塾運営事業(ZOOM)	
資本金	1,000万円	
URL	https://www.cimx-initiative.com/	
	,	©2021 OIMAV IMITIATI

脱炭素、省エネでのこれまでの歩み

受賞、特許	調査·研究
【受賞】	【調査・研究】
・省エネルギー優秀事例 資源エネルギー庁長官賞	・横浜金沢産業団地 エネルギーモニタリング
・エネルギーの 地平を切り拓く50人 (環境新聞社)	・小山市内工業団地 工場の電力消費動向 分析
【特許】 ・日本 「電力波形による工作機械の稼動判定	·宝塚市 庁舎二酸化炭素排出抑制対策事業調査
・日本「电力がたによる工作機械の稼動刊足」 ・日本「サーバ冷却システム及びその冷却方法」	【研修】技術専門家向け
·米国「Diagnostic Method for Analyzing Power	・工場系EMSについて、講義だけでなく、導入事例を 通じて実システムの操作・デモ等を交えた研修
Consumption of Electrical Equipment	
産学連携、実証実験	ビジネス実績
【産学連携】	【電力の見える化 東大モデル】
・東京大学グリーンICTプロジェクト(GUTP)	・東京大学6キャンパス、理化学研究所、東京理科大学 他
【実証実験】	【データ収集実績】 2021年4月実績
・東京工業大学 Ene-Swallow 大岡山スマートグリッド	事業所数
・中国上海高等科学院 NEDO省エネビル実証事業	計測電力量 約 ● ● MWh/月



3つの挑戦 その1



2021年4月 デジタル・ツイン・オープンラボ









©2021 CIMX INITIATIVE INC.

3つの挑戦 その2



2021年7月 三重県「ものづくりDX寺子屋 I

江崎浩東大教授 デジタル庁 CA (Chief Architect) 東大GUTP主査



三重県鈴木知事

中島高英

キックオフイベント 記念撮影 (写真提供:三重県)

https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0031300311.htm https://news.cimx-initiative.com/mie-dx-terakoya-kick-off/

©2021 CIMX INITIATIVE INC.

C. 10

3つの挑戦 その3 2021年9月 DXスマートファクトリの新製品



©2021 CIMX INITIATIVE INC.

2. DX時代とは

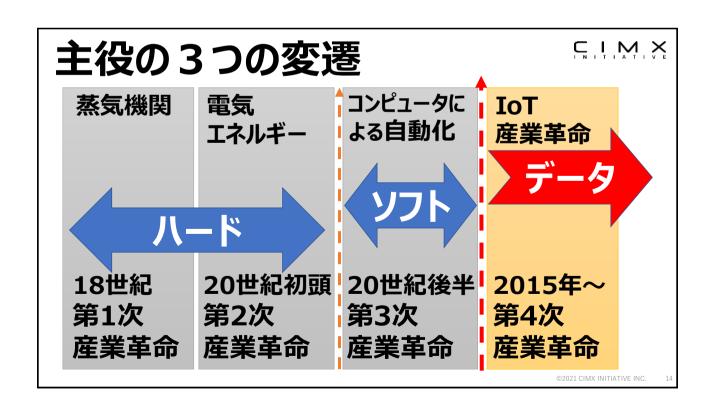
©2021 CIMX INITIATIVE INC.

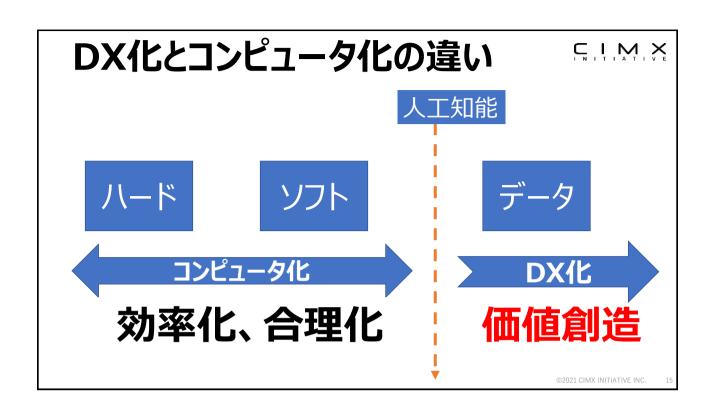
蒸気機関

電気 エネルギー コンピュータに よる自動化

IoT 産業革命

18世紀 第1次 産業革命 20世紀初頭 第2次 産業革命 20世紀後半 第3次 産業革命 2015年~ 第4次 産業革命







3. ものづくりにとってのDXとは

ものづくりにとってのDX時代とは

データを中心に工場を Reformationすること (作り直す)

©2021 CIMX INITIATIVE INC.

 \Box \Box \Box \Box

DX化は

中小企業にチャンスをもたらす時代

©2021 CIMX INITIATIVE INC.

なぜ、DX化は中小企業にチャンスなのか

答え:中小企業こそ先に早く始められる

理由:DX化は

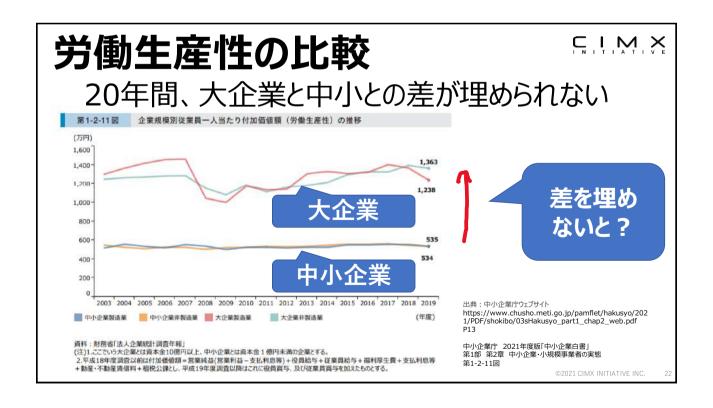
- 全員がゼロスタートだから
- 世界がフラットになるから
- ・大手企業は立ちすくんでいるから
- ・DX投資コストは安いから

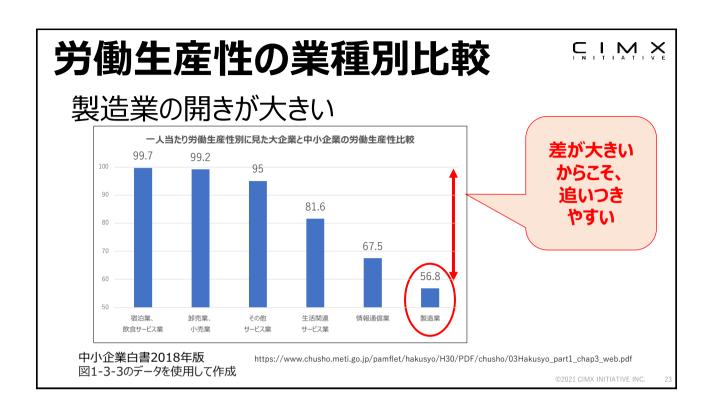
©2021 CIMX INITIATIVE INC.

4.立ち往生している 「ものづくりのDX化」

©2021 CIMX INITIATIVE INC.

20年間 立ち往生している 日本のものづくりの現場!



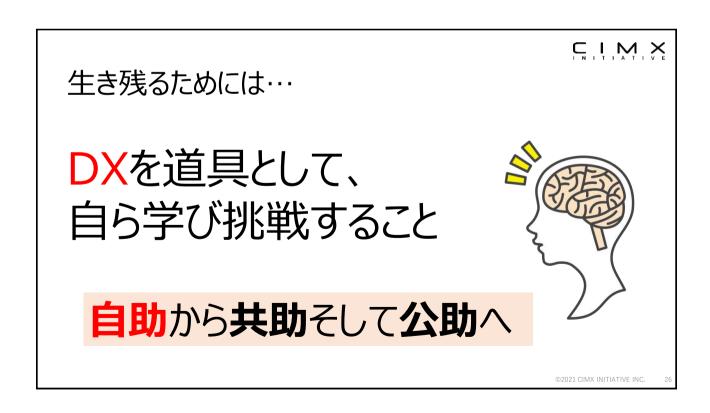


中小企業は このままだと

2つの道しか残されていない

©2021 CIMX INITIATIVE INC.





 $\bigcap_{i=1}^{n} \prod_{j=1}^{n} \prod_{i=1}^{n} X_{i}$

立ちはだかる大きな壁

©2021 CIMX INITIATIVE INC.

追いつきたくても 立ちはだかる大きな壁



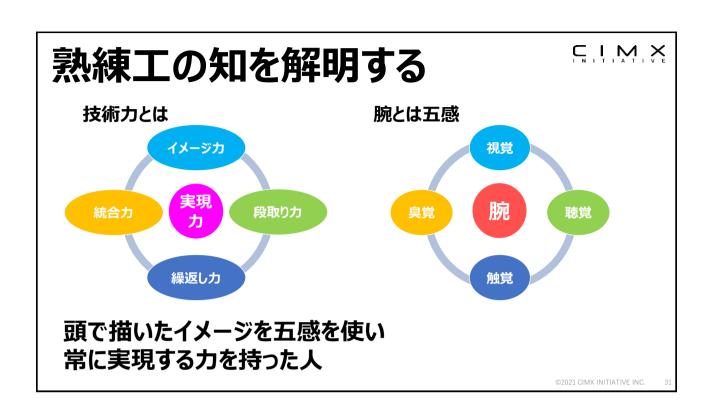
- 1 技術の不足という壁
- 2 人材の不足という壁
- 3 資金の不足という壁

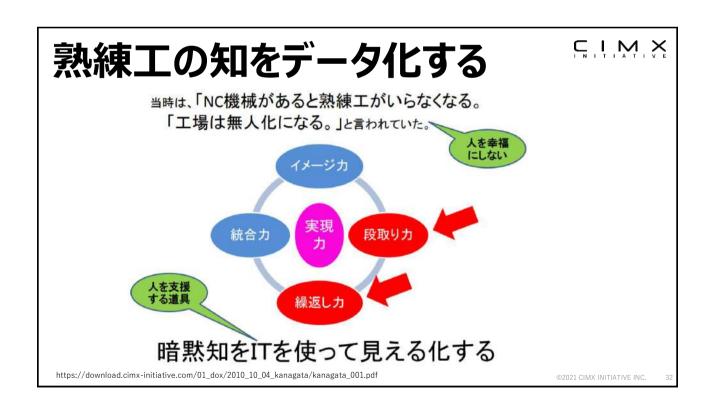
02021 CIMX INITIATIVE INC.

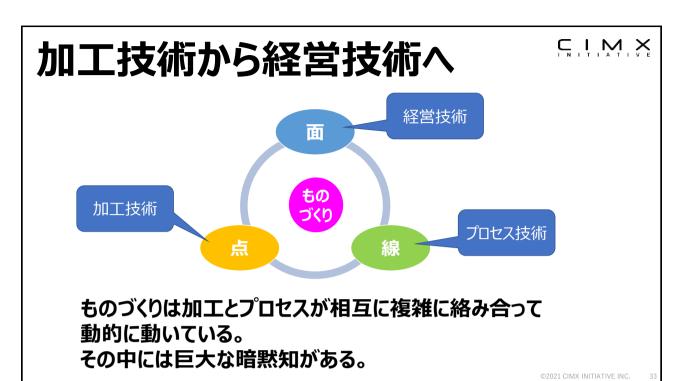
過去

5.壁を破るためのヒントは、 意外な所にあった









3つの側面からのアプローチ



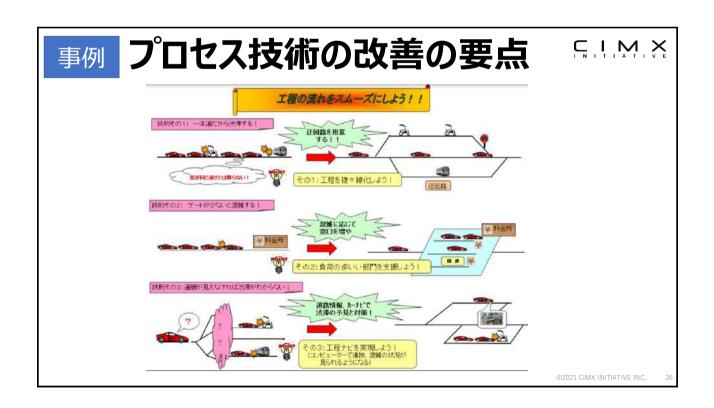
加工技術の改善

プロセス技術の改善

組織ルールの改善

©2021 CIMX INITIATIVE INC.





事例

3つの側面からのアプローチ



加工技術 の改善



不良発生 ゼロ

品質精度の向上

プロセス技術の改善



全員品質保証人制

納期遅れ ゼロ

組織ルールの改善



出勤時間自由制

工場長当番制

©2021 CIMX INITIATIVE INC

事例

3つの側面からのアプローチ



加工技術の改善

・電力による測定

- →100台の稼動状態を1分 単位で見える化した
- →ムダな電力60%削減
- ・工具の使用時間の測定
 - →安定した加工の実現
 - →工具費の削減
- ・温度センサーによる測定
 - →恒温室を作った
 - →ワイヤー放電7台を4台に

プロセス技術の改善

- ・生産管理システムの導入
- →もの(ワーク)の見える化
- →徹底的な実績収集
- →部品別原価管理を実現
- 客先、外注との情報共有
 - →確実な納期予測回答

・全工程での寸法検査

- →検査技術の訓練
- →品質精度の向上

組織ルールの改善

- ・勤務時間の拘束の廃止
 - →ボタンを押したら帰宅よし
 - →出勤時間自由制 前工程次第

·工場長当番制

- →2か月交代 中堅に
- →人の育成、モチベーション アップ

・工程会議を立席方式に

→毎日10分で完了

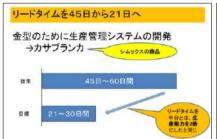
©2021 CIMX INITIATIVE INC.

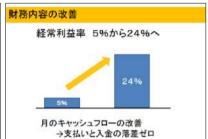
事例

3つの側面からのアプローチ









©2021 CIMX INITIATIVE INC.

ITをフル活用した中島工機の事例

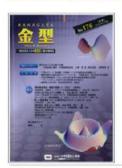


- 1.若手の教育時間の短縮
- 2.職人技術の見える化
- 3.リードタイムの短縮
- 4.省エネの実行

詳しくは 下記をお読みください



"下町ロケット"金型屋二代目 ~IT化で金型会社を再建した





https://www.cimx-initiative.com/download2

©2021 CIMX INITIATIVE INC.

現在

6.こんな挑戦をしてみた



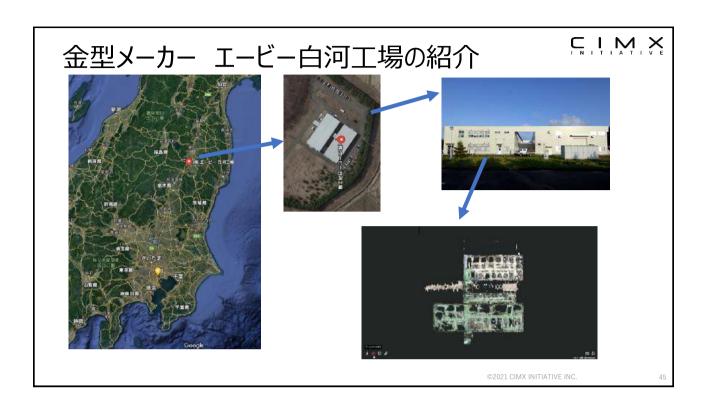
ユーザーとシステム・ベンダーが協力し合う

福島県の(株)エービー/白河工場 DXスマートファクトリーへの挑戦

©2021 CIMX INITIATIVE INC.

NC. 43





どのような取り組みか

 $\begin{picture}(100,0) \put(0,0){\line(1,0){100}} \put(0,0){\line(1,0){10$

従来:システムありきで、現場が合わせる

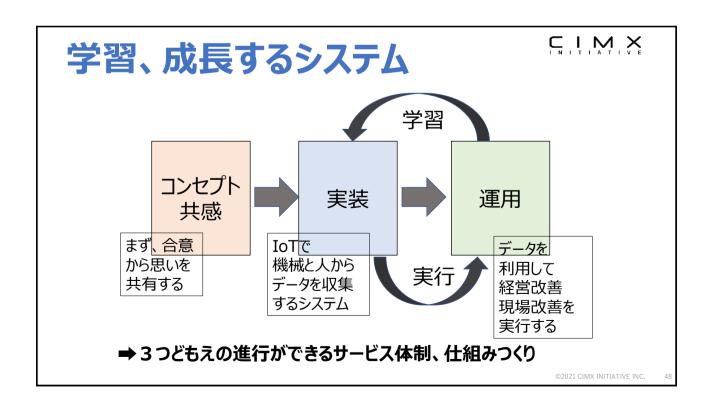
→従来型(IT時代)の 生産管理システムの否定

新しい発想とは

従来:システムありきで、現場が合わせる

今回:データありきで、システムも現場も

変化していく

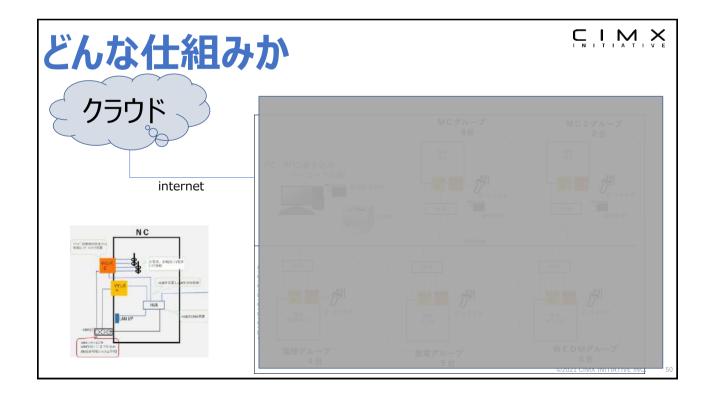


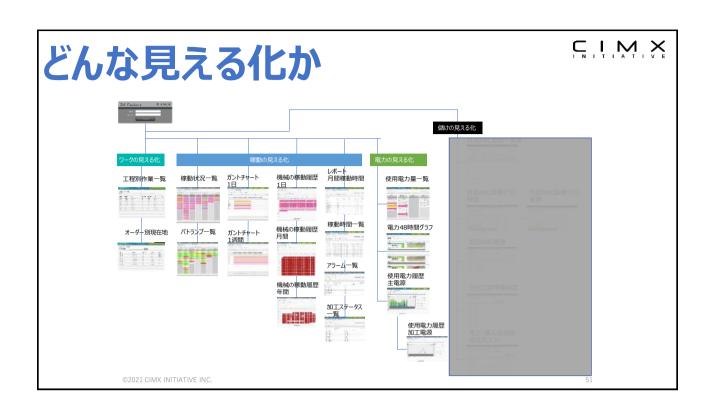
何をしたか

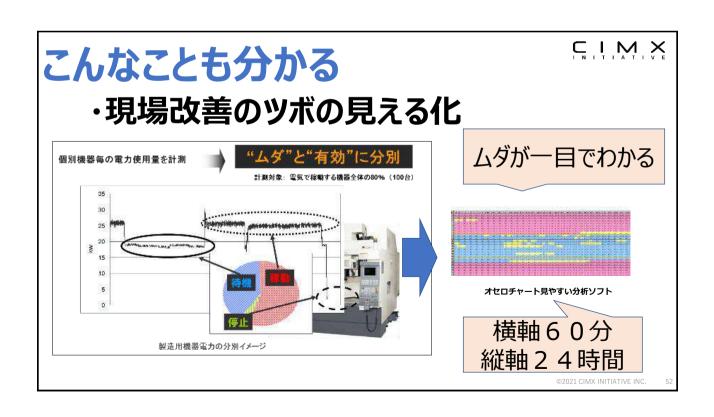


- ・製品、部品別に工程ごとの段取り、加工時間の収集
 - →ほぼ自動的収集(IoTシステムの活用)
 - ・ワークの見える化
 - ・マシン・稼動の見える化
- ・蓄積されたデータの分析
 - →ほぼ自動的に分析(AIツールの活用)
 - ·ABC原価(個別原価)の見える化

EZUZI GIIVIA IIVI HATIVE INC.







達成のポイント

データ収集の自動化

学習、成長するシステム

AI分析の適用



成功のカギ



信頼関係のベースを作る

2社間で戦略的業務提携を締結 (立会い人 三菱商事)

プロジェクト長はトップ

両社の代表取締役社長が参加

メーカーの協力を得る

牧野フライス、三菱電機からの技術協力

三菱商事、三菱商事テクノスからの支援

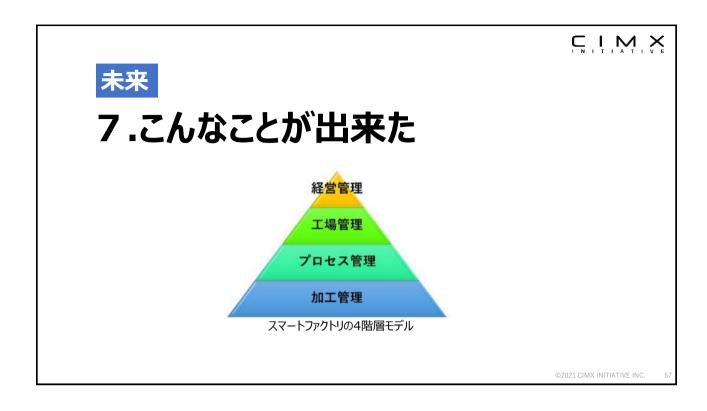
©2021 CIMX INITIATIVE INC.

詳しくは 下記をお読みください





https://www.cimx-initiative.com/download2



スマートファクトリの4階層モデルの特徴

・デジタル・ツインを前提にした データプラットフォーム

・UX(ユーザーエクスペリエンスデザイン)

エンドユーザーが使いやすい

(ほぼ)データ収集、分析の無人自動化

運用の効率化を実現

©2021 CIMX INITIATIVE INC.

©2021 CIMX INITIATIVE INC.

経営管理

工場管理

プロセス管理

加工管理

スマートファクトリの4階層モデル

参考資料



・下町ロケット"金型屋二代目~IT化で金型会社を再建した (「金型」176号)

https://download.cimx-initiative.com/01 dox/2019 04 10/金型会報176号.pdf

・金型産業のITシステム"2025年の壁" - 現状とその展開へのチャレンジ! (「金型」179号)

https://download.cimx-initiative.com/01 dox/2020 01 17/KANAGATA-179.pdf

http://www.cimx.co.jp/01_nakajima_column/column_backnumber/2018_03_08_142.html

http://www.cimx.co.jp/01 nakajima_column/column_backnumber/2018_05_10_144.html

逆説的な諺 「成功は失敗の元 | 発明は必要な母 |

・日本式ものづくりの敗北

- ・日本式ものづくりの課題
- ・解決策はデータにある
- ・データを取ることから始まるIoT化

http://www.cimx.co.jp/01_nakajima_column/column_backnumber/2018_03_22_143.html

- ・無人化による落とし穴
- ・ものと情報の流れ
- ・無人化を支える暗黙知
- ·どのようにデータを集めるか
- 本当の課題はフィロソフィーにある

- http://www.cimx.co.jp/01_nakajima_column/column_backnumber/2018_09_03_147.html
 ・「稼動時間」と「加工時間」の違い
 - ・「稼動」とニンベンの「稼働」との違い
 - ・「事象」と「要因」の違い
 - ・事象としての非稼働分析
 - ・「要因」としての非稼働分析
 - ·IoTの導入に当たって

©2021 CIMX INITIATIVE INC.

本日はご清聴ありがとうございました



Think together

(一緒に考えましょう)

Challenge together

(一緒に取組みましょう)



株式会社シムックスイニシアティブ 代表取締役 中島高英

©2021 CIMX INITIATIVE INC.